



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 33 号 2014/12/10 発行）



<http://www.iima.or.jp/>



◇1. 理事長 行天豊雄 コラム◇

「 試行錯誤の選挙 」

<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2014/20141210gyoten.pdf>

12 月 14 日の衆院選挙は消費税引上げの 1 年半延期の可否を問う選挙だという。何とも説得力のない話ではある。今日日本の政治が国民に問わねばならぬ最も喫緊の課題は 2 年前に一応の国…

◇2. 客員研究員 竹中正治 コラム◇

「 米国における富の格差論と政治 」

<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2014/20141210takenaka.pdf>

近々日本語訳も出版されると言うフランスの経済学者トマ・ピケッティの「21 世紀の資本」は米国のエコノミストは言うに及ばず、一般インテリ読者層の間でも話題になっている。筆者…

◇3. 専務理事 倉内宗夫 コラム◇

「 クリスマスオラトリオとパレスチナ 」

<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2014/20141210kurauchi.pdf>

巨匠リヒテルは言った。“バツハのクリスマスオラトリオの最初のティンパニの音ではじまってくるのを聞いてると、ああクリスマスが来たなという感じがする。私はとっても好きだ…

■IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新———■

<http://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>

≪掲載内容≫

- IIMA Global Market Volatility Index
(グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数)
- 購買力平価グラフ
(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円)

■ 今月の新着レポート

1. 「ユーロ圏のデフレ懸念～欧州中央銀行の対応だけでは限界あり。望まれる政策転換～」 山口 綾子
<http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2014/NL2014No_41_j.pdf>
ユーロ圏経済のデフレ化が、世界経済のリスク要因として懸念されている。1990年代以降の日本の経験とも比較しつつ、ユーロ圏が独自に抱える問題も加えて分析する。
2. 「比較優位でみたブラジルの貿易構造の変化」 井上 裕介
<http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2014/NL2014No_40_j.pdf>
グローバル金融危機を、その前夜の出来事からその後の国際金融規制の議論まで含めて解きほぐし易しく解説したもの。原因のキーワードである証券化とグローバル化は既知のことと思うが、その意味するところを改めて考えるレポート。

■ 今月の IIMA

IIMA が日本側事務局として早い段階からサポートしてきた「アジア次世代指導者奨学金プログラム」が、先月 25 日に発足することになりました。これは、日中両国の若い世代の相互理解と交流を進め、将来のリーダーを育成したいという願いから、両国の大学・大学院に相互の留学生を派遣するプログラムです。日中関係にはいくつかの懸案がありますが、両国関係が今後も重要であることは疑問の余地はなく、この事業が両国関係の発展の礎となることを願ってやみません。

【バックナンバー】

<<http://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>>

【次号】

2015 年 1 月 13 日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<<https://m.entryform.jp/m/iima/>>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱東京 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <http://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.